

天の川だよい ～一期一会～



2018年2月発行
Vol. 25



新年会

1月10日(水)

今年も年始から皆様に楽しく笑って過ごしていただけるよう新年会を開催しました！

音楽と共に獅子舞が登場すると歓声が上がり、無病息災を願いながら獅子舞が利用者様の頭を囓んで回りました。

各フロアの出し物では、職員が芸を披露するだけではなく、羽子板で負けた職員の顔に墨で落書きをしてもらったり、皿回しは実際に体験して

もらうなど利用者様にもたくさん参加していただきました。

2018年最初の行事もとても盛り上がり幸先の良いスタートを切ったラ・ポア・ラクテでした☆

☆出し物☆ **獅子舞**
2階…二人羽織、羽子板
3階…足ツボマット芸
4階…皿回し、傘回し

もちつき



フロア毎に餅つき行事を行いました。「どっこいしょー」の掛け声と共に、職員と一緒に力強く餅を叩かれておりました。

つきあがった餅は利用者様と一緒に鏡餅にしましたが、利用者様からは「懐かしい」「昔やった」等の声が聞かれ、昔を思い出されながら皆様思い思いに楽しまれている様子でした。

できあがった鏡餅は各フロアに飾り、2018年も良い年になりますようにと祈りながら楽しい時間を過ごすことができました。

12月27、28日



クリスマス会



12月25日、クリスマス会を開催しました。
 サンタやトナカイの衣装を着た職員を見て、皆様「かわいい」と大絶賛！
 職員による歌、フルート、クラリネット演奏はとても本格的で、皆様真剣な様子で耳を傾けておられました。中には感動のあまり、涙を流されるご利用者様もいたほど…！
 最後にはふるさとや県民歌を合唱しました。皆様、大きな声で歌ってくださり大変盛り上がりおりました。
 また、午後にはホールケーキにロウソクを立て、火を吹き消していただきました。ロウソクの火を見て「綺麗だね」と喜ばれておりました。少しでもクリスマス気分を味わっていただけたのなら、嬉しいです。



運動会

11月22日、毎年恒例の運動会行事を実施しました。今年の競技は、紙くたさーいゲーム・昔のあれこれクイズ・玉入れ・風船綱引き・職員リレーの5種目。毎日のレクリエーションで培った力を皆様発揮してくださいました！



普段のレクリエーション以上に盛り上がり、自ら競技に参加したいと話される利用者様もたくさんいらっしゃいました。各競技後の点数発表では、逆転して喜ばれたり、なかなか点数が伸びず「頑張ろう！」とチームで励まし合ったりされておりました。

今年の運動会は笑いあり、涙ありのとても楽しいものとなりました。来年度の運動会に向けて利用者様のやる気に繋がる内容だったと感じました。来年度は更に盛り上がるように、日々のレクリエーションにも力を入れていきたいと思えます。

さて、気になる**最終結果**は!?



- 1位 .. 3階
- 2位 .. 4階
- 3位 .. 2階

12月20日、佐藤養助商店の慰問がありました！
稲庭うどんをおいしそうに召し上がる利用者様の
お顔が印象的です。



「やっぱりのどごしがいいわね」、「おつゆもおいしい」といった声が聞こえ、楽しく過ごされておりました。

佐藤養助商店慰問



オカリナ演奏慰問



11月15日にオカリナサークル「五線譜」の川井様に演奏を披露して頂きました。
初めての試みでしたが、皆様になじみの深い楽曲をたくさん演奏して頂き、特に秋田県民歌は演奏に合わせて口ずさむ利用者様がたくさんおられました。利用者様の中には音楽レクリエーションが好きな方も多い為、今後も充実させていきたいと思っております。

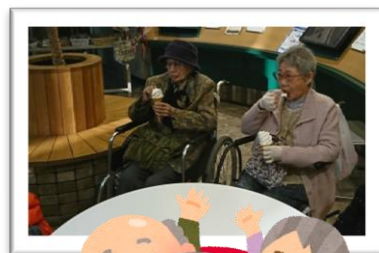
外出行事 ~ブルーメッセ~

10月25日に道の駅しょうわ「ブルーメッセあきた」へドライブ行事に行き参りました。
迫力ある大きな木や綺麗な植物に「すごいね〜！」「見たことない花がいっぱい！」など皆さん楽しんでおられました。

ハロウィンムードの施設内をゆっくりと散策し全員で記念写真！🎃

道の駅内では大好きな漬物コーナーで品定め！

最後はソフトクリームを堪能し笑顔いっぱいの1日となりました。



年賀状作り



今年は、消しゴムを削って判子を作りました！！
普段、筆ペンをほとんど使う機会がなく、書けないとおっしゃっていた利用者様も上手く書くことができ喜ばれている様子でした(^^) /

最近では年賀状を出すことも減り、「久しぶりに書いたなあ」と話される利用者様もたくさんいらっしゃいました。ぜひ、来年も取り組んでいけたらいいなと思います！！



10月31日に新たな行事としてハロウィンを行いました。当日は職員の仮装だけでなく利用者様も一緒に仮装を行い皆さんで楽しく盛り上がりました！



ハロウィン行事

マスクは風邪を引いてからつけるもの？

タイトルにもありますが、マスクをつけるのは体調を崩してからなのではないでしょうか？

答えは『いいえ』です。

一般的にインフルエンザのウイルスの大きさはマスクの網目の50分の1と言われてます。

ここで勘のいい方はお気づきだと思いますが、マスクではウイルスの侵入を防ぐことはできないのです・・・。

ではなぜマスクの着用が必要なのか？

それはウイルスが湿気に弱いからなのです。インフルエンザや風邪の予防には湿度が大切だと聞いたことがある方は多いと思います。

マスクを着用している口元の湿度は、平均で90%以上になると言われています。口元の湿度を保つことで、感染するリスクを減らすことができます！！

- ①手洗い ②うがい ③マスク



ウイルスに負けない体を作って
この冬を乗り切って行きましょう！

行事予定

2/13~15 バレンタイン行事

3/2

ひなまつり行事



編集者から

秋から冬にかけて様々な行事を行いました。今年度は恒例行事の他にハロウィンなど新たな行事も取り入れました！今後も利用者様と一緒に新しいことにどんどんチャレンジしていきたいと思っております☆

職員紹介

ラ・ポア・ラクテを支える職員をチョットずつ紹介♪



事務課 係長(施設管理&送迎担当)

高橋 昇太

皆様と直接的に接する機会は少ないですが、利用者様が生活を送る上で困った事があれば何でも相談下さい。精一杯対応させていただきます...



ケアサポート課 介護係(送迎担当)

関川 良子

こちらでお世話になり早3年... 食べる事が大好きなので、今年こそ適度な運動をしてレシーブ力を鍛えたいと思います。まだまだ子供達には負けません！

栄養コラム

シリーズ 郷土料理 第1回

その土地ならではの素材と伝統的な調理法によって大切に受け継がれてきた郷土料理。今回からシリーズとして各地域を少しずつご紹介していきたいと思っております！

★北海道 「石狩鍋」

ぶつ切りにした鮭と、キャベツやたまねぎなどの野菜、豆腐を味噌味で煮込んだ鍋料理。石狩地方は、縄文時代から鮭漁が行われており、漁を終えた漁師たちが自分たちへのご褒美として鮭を船上で煮て食べたものが始まりといわれています。



★青森県 「せんべい汁」

江戸時代、南部地方では飢饉や凶作の際、米の代わりに麦やそばで柔らかいせんべいを作り主食としていたようです。明治時代に固く焼いた南部せんべいが誕生。そのせんべいをちぎって汁物に入れるようになったのが始まりといわれています。最近は煮溶けない専用のせんべいも流通しているそうです。

ショートステイ ラ★ポア★ラクテ

〒010-0851 秋田県秋田市手形字西谷地 1-2 TEL 018-893-3221 FAX 018-893-5778

